

大空の子

学校教育目標

- 知恵をみがき
- 清い心をはぐくみ
- 身体をきたえる子

令和元年7月8日(月)
帯広市立大空小学校
校長 川上 裕明

地域に学び、地域に生きる

小学校の学びは、児童と先生が学校の中だけで完結できるものではありません。



まち探検



スマホ・ケータイ安全教室



三味線教室

専門的な知識を持った方にご来校いただいて指導していただいたり、校外の施設を訪れて「その施設ならではの」の

体験をさせていただくことは、児童にとって大きな学びとなります。

また、時間を割いて指導してくださる講師の方に接することで、必要なマナーを再確認するという効果もあります。

児童には「社会で力を発揮するのは楽しい」「世の中は甘くない」「私もいずれは、こんな力を身に付けたい」など、地域の方から様々な刺激をいただきたいと思いを。



語りと読み聞かせ



郷土体験学習

◆◇義務教育学校だより◇◆ ←新コーナー開設！

7/2に第2回義務教育学校準備協議会が行われました。

主な議題は

「学校名決定に関わるアンケートについて」

「校舎設計図について」

「通学路の変更に伴う危険箇所の確認について」など

また、中学校からは、ジャージと制服について児童生徒や保護者の方からご意見を伺いたいと説明がありました。

後日「校名」「ジャージ・制服」などの選定・決定に関わり、プリントを配付します。ご意見をお聞かせください。



がんばる大空っ子

大空 Jr. FC
第16回全道少年U-10+勝予選
優勝

新体力テスト

大空中学校を会場に、4～6年生が新体力テストを行いました。

筋力・持久力・柔軟

性など8種目、過去の自分と比べて成長を実感したり、全国平均と比べて「強い」「高い」「速い」「やわい」などといった自分の特性がわかります。1～3年生は本校で実施します。

この日は中学生の指導や励ましを受けたり中学生のすごい記録を見たりしながら、ヤル気いっぱい各種目に臨みました。20mシャトルランでは、一緒に走ってくれる中学生に感動！



プログラミング教育！

6月の放課後、先生方の勉強会の様子です。

この日は、帯広市教育研究所から講師をお招きし、「プログラミング教育」について学びました。

「プログラミング教育」では、論理的に考える力を伸ばし、コンピュータの良さに気付いて上手に使えるようにするこ

とや、教科の学習内容をより確かに身に付けさせることが目的です。小学校では、令和2年度からいずれかの教科にプログラミング教育の内容を取り入れることになっています。

この日は、小さな自走コンピュータを使ったプログラミングの実験や、パソコンの画面で動かすプログラミングソフトについて、先生方みんな学びました。

北海道みんなの日

7月17日は「北海道みんなの日（略して『道みんなの日』）」です。今から150年前の明治2年（1869年）7月17日、探検家の松浦武四郎が「蝦夷地」に替わる名称として「北加伊道」の名称を政府に提案した、その日を記念しています。

明治19（1886）年には道内全域を管轄する北海道庁が置かれ、明治32（1899）年に北海道区制が施行されて、現在にいたります。北海道は、豊かな自然環境、アイヌ民族の歴史、移民による開拓、大規模な農林水産業やそれらを生かした産業の発展、チームナックスの活躍など、独特の歴史と文化があります。

「道みんなの日」には、関連イベントが開かれたり、入場無料になる文化施設があったりします。この日をきっかけに、北海道の歩んでいる歴史を考えてみませんか。

